

Q 冬期の朝、当社の従業員が駐車場から事務室まで向かう途中、凍結した路面上で滑り倒れ、骨折しました。冬季は路面の凍結や積雪により転倒災害の増える時期です。特に、令和7年の県内の休業4日以上の転倒災害は前年同期比プラス38%（10月末時点）と大きく増加しています。

A た。冬期の転倒災害を防ぐための対策を教えてください。

相談室
鳥取労働局

STOP！冬期の転倒災害

左記を参考に、転倒災害防止対策を講じてください。

④高年齢労働者における転倒防止対策

①実施体制の整備
転倒災害防止の取り組みを推進する担当者（安全管理責任者等）を指名すること。

②通路などの対策
降雪した通路は除雪し、凍結した通路は融雪剤などを散布するなど、安全通路を確保すること。滑りにくい靴の使用など。

③気象条件の把握など
△冬期の転倒災害防止についての詳細は、左の積雪・凍結状況を把握し、早めに労働者に周知し、通路など対策を講じてください。

高年齢労働者の特性に配慮した対策を講じること。これらが対策のポイントです。社内の安全衛生委員会等を通じて取り組みの推進をお願いします。

鳥取労働局労働基準部健康安全課
電話0857（29）1704

QRコードから得られるリーフレットを参考してください。

